

令和6年度 全国高等学校総合体育大会柔道競技（団体試合）京都府予選
実施要項

- (1) 日時 令和6年6月15日（土）
- | | |
|---------|---------------|
| 会場準備 | 8時40分～ |
| 受付 | 会場準備終了後～9時50分 |
| 顧問・審判会議 | 10時～10時30分 |
| 開会 | 10時30分 |
- (2) 会場 京都市武道センター 京都市左京区聖護院円頓美町46 (TEL 075-751-1255)
- (3) 申込締切日 令和6年6月5日（水）
※申込締切日までに校長印のある申込書を送るか、Eメールによる仮申込みを行って下さい。Eメールによる仮申込みの場合は、校長印のある申込書を抽選日当日までに必ず提出して下さい。
- (4) 申込先 〒604-8851 京都市中京区壬生上大竹町13 京都両洋高等学校 松井 元 宛
(TEL 075-841-2025 FAX 075-841-0178)
- (5) 抽選日時 令和6年6月10日（月）17時
及び場所 京都先端科学大学附属高等学校(TEL 075-461-5105)
※顧問または代表生徒は可能な限り出席して下さい。
※オーダー表を必ず提出して下さい。試合当日も可。
- (6) 参加料 1校1チーム 5,000円
- (7) 参加資格
- イ. 参加選手は、平成17年4月2日以降に生まれたもので、令和6年4月以降当該学校の在校生であること。
 - ロ. 同一学年での出場は1回限りとする。
 - ハ. 転入生については、転校後半年未満の者は出場できない。但し、一家転住の場合はこの限りではない。
 - ニ. 京都府高等学校体育連盟柔道専門部に加盟している学校および全日本柔道連盟に登録している選手で、身体に異常なく、学校長より出場を許可された者であること。
- (8) チーム編成
- A. 男子の部
1校1チーム（監督1名 選手5名 補欠1名 計7名）
 - B. 女子の部
1校1チーム（監督1名 選手3名 補欠1名 計5名）
※女子の配列について 男子と同様に配列は自由である。

(9) 試合方法

- イ. 国際柔道連盟試合審判規定ならびに京都府高体連柔道専門部申し合わせ事項による。
- ロ. 学校対抗、点取り試合とする。
- ハ. 試合は、トーナメント戦とする。
- ニ. 試合時間は3分間とする。但し、延長戦（ゴールデンスコア）は、時間制限を設けない。
- ホ. 「優勢勝ち」の判定基準
「技あり」又は「僅差」（「指導」差2）以上とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦で得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。延長戦は、「技あり」以上の得点があった時点、又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。
- ヘ. トーナメント戦の勝敗の決定は、次による。
 - (ア) 判定基準
 - (a) 選手対選手それぞれの試合の勝敗は、「技あり」又は「僅差」以上とする。
 - (b) 「僅差」は、「指導」差が2とする。
 - (イ) 「技の内容」と「僅差」の重み
【 一本勝ち = 反則勝ち > 技あり > 僅差 】の順とする。
 - (ウ) 団体試合のチーム対チームの勝敗の決定
以下の項目に従って勝敗を決定する。
 - (a) 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (b) (a)で同等の場合は、「一本」による勝ちが多いチームを勝ちとする。
※但し、一本勝ちと反則勝ちは同等とする。
 - (c) (b)で同等の場合は、「技あり」による勝ちが多いチームを勝ちとする。
 - (d) (c)で同等の場合は、代表戦を行う。
代表戦は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出して行う。
 - (e) 代表選で「指導」の累積により両社が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、勝敗を決する。
延長戦で、「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

(10) 参加上の注意

- イ. 試合申込み後、選手の配列の変更は認めない。
- ロ. 選手の変更は、顧問会議までに別紙選手変更届を事務局長へ提出すること。
- ハ. 顧問の付き添いのない学校は大会参加を認めない。

(11) 全国大会の出場

男女ともに優勝チームは、京都府の代表として全国高等学校総合体育大会柔道競技（団体試合）に出場できる。

(12) 個人情報の取り扱いについて

- イ. 大会参加に際して提供された個人情報は厳重に管理し、下記の利用目的以外に利用しない。
(利用目的) ・プログラム、WEBページへの掲載
・参加チーム、大会関係者、報道機関への提供
- ロ. 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関して選手・保護者・学校関係者から承諾を得たものとする。

(13) 会場準備及び後片付け 参加者全員で行う。